

麗澤教育充実資金

募金趣意書

令和5年度「麗澤教育充実資金」募金へご協力のお願い

日頃から麗澤教育にご理解とご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

廣池学園は、学祖・廣池千九郎の教えを建学の精神とし、1935(昭和10)年以来、80年あまりの歴史を積み重ねてきました。麗澤教育が広く評価され、輝かしい歴史と伝統を築くことができましたのも、先人・先輩のご尽力、卒業生諸氏のご活躍、また保護者・関係者の皆様のご協力の賜物であり、深く敬意を表しますとともに衷心より感謝申し上げます。

この3年間、さまざまな行事や活動に暗い影を落としてきた新型コロナウイルス感染症も、ようやく終息の兆しが見え、人々の生活に笑顔が戻りつつあります。これまで経験したことのない厳しい環境を乗り越えてきた学生・生徒・園児が、夢や希望をもって新たなステージへ大きく羽ばたけるよう、本学は知徳一体の建学の精神のもと、更なる飛躍・進化を進めてまいります。そのファーストステップとして、2024(令和6)年に、麗澤大学は日本初の『ファミリービジネス専攻』を有する経営学部、『情報システム工学専攻』『ロボティクス専攻』の2つの専攻を設ける工学部の設置を構想し、文理融合の総合大学へと発展してまいります。

過日には、「麗澤教育充実資金」募金のお願いをいたしましたところ、麗澤各校の卒業生及び在学生・在校生の保護者の皆様をはじめ、公益財団法人モラロジー道徳教育財団維持員並びに麗澤教育にご賛同いただいた多くの方々から多大なるご支援をいただきましたこと、ここに厚く御礼申し上げます。皆様から頂戴いたしました浄財は、麗澤教育への応援資金として有効に活用させていただく所存です。

今日の社会経済環境の中、度重なるお願いで誠に恐縮ではございますが、引き続き格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人 廣池学園

理事長 廣池 幹堂

学校法人
廣池学園

〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号 TEL:04-7173-3553
E-mail:bokin@ad.reitaku-u.ac.jp



国際紛争の拡大と新型コロナウイルスの流行といった世界的不安、ICT技術に代表されるテクノロジーの急速な変化など、社会は大きな変革を前にした混沌の最中にあります。いま社会が必要としているのは、混沌を切り拓き、新たな時代を創っていく人材です。

変化の激しい時代を力強く生き抜くために必要な「生涯学び続ける力」を身に着ける基盤教育として、本学は「麗澤スタンダード」を展開しています。「グローバル教育」「道徳教育」「データサイエンス教育」「キャリア教育」の4つの柱からなり、アクティブ・ラーニングを通して主体的に学問と向き合いながら、専門教育を学ぶための基盤、多様性への理解力、そして麗澤大学の学生らしい教養と思考を身につけます。これらの学びには、学生の未来を切り拓くとともに、社会をより良く変えていく確かな価値が込められています。

そして、2024年4月に「工学部」と「経営学部」を新設し、5学部体制の総合大学に進化します。工学部は、「情報システム工学専攻」「ロボティクス専攻」を設け、デザイン思考を中心に据え、デジタル技術を駆使して課題を解決する工学教育を展開します。社会や人が直面する課題の本質を見据えた、未来の幸福に寄与する「愛ある工学」が始動します。経営学部は、実学にこだわり、身につけた技術や知識を活かすことができる教育を提供し、社会的課題をデザイン思考で解決できる人材育成を目指します。

麗澤大学は、今後も「小規模にこだわる。国際性にこだわる。」を理念とし、改革をし続け、すべての人が居心地よく勉学に励み、可能性を追求できる環境を整え、世界と地域に貢献する「品格あるグローバル人材」を育成してまいりますので、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

麗澤大学 学長 德永 澄憲



卒業生の皆様方、保護者の皆様方をはじめ、本校を支援してくださっている全ての方々に、心より感謝申し上げます。今日、世界的に困難な課題が山積していますが、そこで求められる「知徳一体」の教育を様々な活動を通して展開しています。

全校生徒が持つ「クロームブック」は、オンライン英会話を含め、多くの授業で活用されています。英語教育はもちろん、論理的思考力を育成する「言語技術」、その他各種学習講座も一層充実してまいります。

学校行事については、少しずつ実施可能なものが増え、特に中学3年生は、ほぼ毎日ホームステイである11日間のイギリス研修を実施することができました。国際的に通用する人間に必要な能力とは何かを再認識し、交流体験によって内発される英語技能の向上や、日本をより深く知りたいという知的欲求を、今後の教科学習と探究学習に落とし込んでいきます。これらの本校での学びが「国際人の育成」につながっていくものと考えております。

さらに、中央チベット政権(CTA)ベンバ・ツエリン首席大臣より「リーダーになっていく皆さんに」と題した特別講演や、麗澤会のご協力のもと、社会で活躍する卒業生の話が聞ける「職業別講演会」の開催など、生徒が心待ちにする行事も増えております。

またユネスコスクール会員校として、国内外を問わず積極的な活動も行われています。定期的にマレーシアの生徒とZoomにより、地球市民として何をすべきかなどの話し合いを進めています。

卒業後社会で活躍できる生徒の育成に「チーム麗澤」で力を注いでまいります。皆様方のご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。



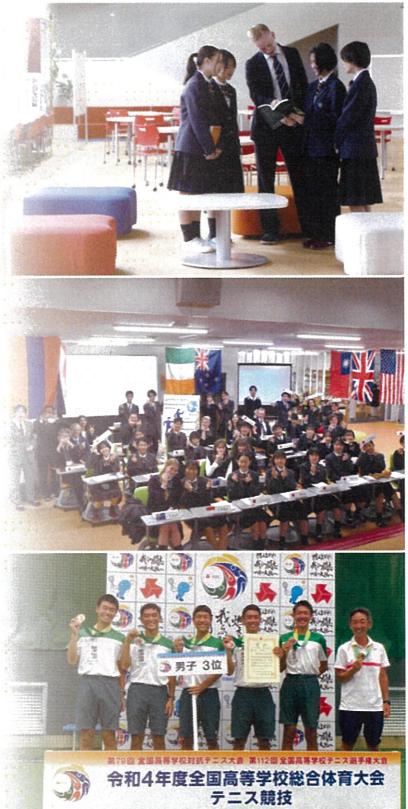
麗澤中学・高等学校 校長 櫻井 譲

本校が掲げるビジョンは、タイトルの通りです。しかし、このビジョンは決して新しいものではありません。なぜなら、創立者が道徳科学専攻塾を立ち上げたときから、世界を舞台に活躍できる人材を輩出することを目指していたからです。さらに、本校の初代校長の廣池千英も、生徒たちに対して「国際的日本人になれ」と常々言っていました。ただの国際人ではなく、日本の歴史、価値観、道徳観を知り、それを胸張って海外に発信できる人材を育てるということです。

現代社会は、先人たちが予想したとおりに、着実にグローバル化しました。そしてグローバル化は、ますます加速していると感じています。このような時代において、学校教育が果たすべき役割は何か。グローバル化に対応するために、単に語学力を高め、世界と戦えるさまざまな能力を身につけるだけでは、日本出身の優秀な人材が世界で活躍したとしても、やがて日本人はいなくなり、日本自体がなくなってしまいます。本校は、日本人としてのアイデンティティをしっかりと持ち、世界で活躍できる能力を持った日本人を輩出する必要性を強く感じています。世界に誇るすばらしい歴史と文化を持っている日本。日本人としての誇りを持った、つまり日本人としての自己有用感が高い人材を育て、国家、社会の発展と人類の安心、平和、幸福の実現に寄与することを目指しているのです。

学園創立者や初代校長が目指した未来に想いを馳せ、私学の生命である教育理念を見つめ直し、本学園が創立100周年を迎える2035年に向け、今後も新しいチャレンジを続けていきたいと思います。

麗澤瑞浪中学・高等学校 校長 藤田 知則



保護者の皆様、また卒園生やその保護者の皆様には、いつも温かいご支援をいただき心より感謝とお礼を申し上げます。

麗澤幼稚園は、1980年4月に前身である保育園から、幼稚園としてスタート致しました。その後、創立20周年の2001年4月に現在の園舎となって、23年目を迎えました。創立以来、園の教育目標である「やさしく思いやりのある子」「ありがとうが言える子」「自分のことは自分でする子」の育成を目指して教職員一同、心をひとつに教育活動を展開しております。

さて、麗澤教育の更なる充実を図り、2021年度よりスタートしたネイティブ講師による英語教育では、毎日の英語レッスンにより園児たちの英語力は予想以上に向上しています。今年は、いよいよ3年間の成果が問われることになり、今後の成長がますます楽しみです。また課外教室では、体育・習字・プログラミング・ラグビー・チアダンスが行われており、園児たちは様々な体験を通して、逞しく心豊かに育っています。

一方、「満3歳児クラス」を含めた「2歳児」の子ども達を保育する施設として、2022年にオープンした子育ての森「どんぐり」は、子育て広場「あいあい」や赤ちゃん教室「ほっぷ・すてっぷ」の会場として利用している「さくら」とともに、子ども達や保護者に大好評でござわっています。

これからも麗澤幼稚園の更なる発展と充実に努めてまいります。皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



麗澤幼稚園 園長 竹政幸雄

募集要項

募金の名称 麗澤教育充実資金

募金期間 2023年4月1日～
2024年3月31日

募金の目的 麗澤各校の教育・研究の充実

募金目標額 2億円(2023年度)

使途 ①教育・研究に要する経常的経費
②施設設備の充実

募金額 個人寄付は1口1,000円より、
1,000円単位でお願いいたします。
法人寄付は特に金額を定めておりません。

※ご寄付は、寄付者のご意向に沿って使用させていただきます。

顕彰

ご芳志をお寄せいただきました方に感謝の気持ちを込めて、お名前をウェブサイト
(<http://kifu.reitaku.jp/>)に掲載いたします。(匿名を希望された方を除く)

募金方法

個人

お振込み

ウェブサイト

専用の「振込用紙」でのお申し込みは、
必要事項をご記入の上、郵便局又は銀行
からお振込みいただけます。また、ウェ
ブサイトでのお申し込みは、**クレジット
カード決済とペイジー決済がご利用
いただけます。**

ウェブサイトでの寄付方法

廣池学園

検索

にて検索してください。



▼廣池学園の画面
ここを押します

法人

専用の「振込用紙」でのお申し込みは、必要事項をご記入の上、銀行から
お振込みいただけます。

お振込み

※専用の「振込用紙」等が必要な方は、募金事務局までご請求ください。

税制上の優遇措置

「麗澤教育充実資金」寄付金は、所得税法及び法人税法に基づき、寄付金控除を受けることができます。

個人

所得税

寄付金額が2千円を超える場合(寄付金額がその年の総所得金額等の40%を上回る場合は40%
を限度とする)、その年分の**所得税について優遇を受けられます。**

住民税

寄付金額が2千円を超える場合、千葉県にお住まいの方は**県民税の控除**を、千葉県内の一部の市
町村にお住まいの方は**市町村民税の控除**も受けられます。

法人

受配者指定
寄付金

「受配者指定寄付金制度」は、会社等法人が日本私立学校振興・共済事業団を通じて私立学校へ
寄付する場合に支出した**寄付金の全額を損金の額に算入することができる唯一の制度**です。この
制度を利用される場合、日本私立学校振興・共済事業団との事務手続きは、廣池学園が行います。